

スポーツ健康科学総合研究所×
スポーツ庁委託事業「先端的スポーツ医・科学研究推進事業」
ハイパフォーマンス・アスリート極限支援研究拠点主催シンポジウム

アスリートから 健康寿命の延伸まで

—スポーツの新たな価値—

2023年5月12日(金) 15:00-17:30 (14:45開場予定)

●びわこ・くさつキャンパス ラルカディア101
●オンライン: Zoomミーティング

本シンポジウムは、2022年度立命館大学に新たに創立したスポーツ健康科学総合研究所と、スポーツ庁事業が主催となり、本事業に携わっていただいているハイパフォーマンススポーツセンターからも講師として参画いただきます。

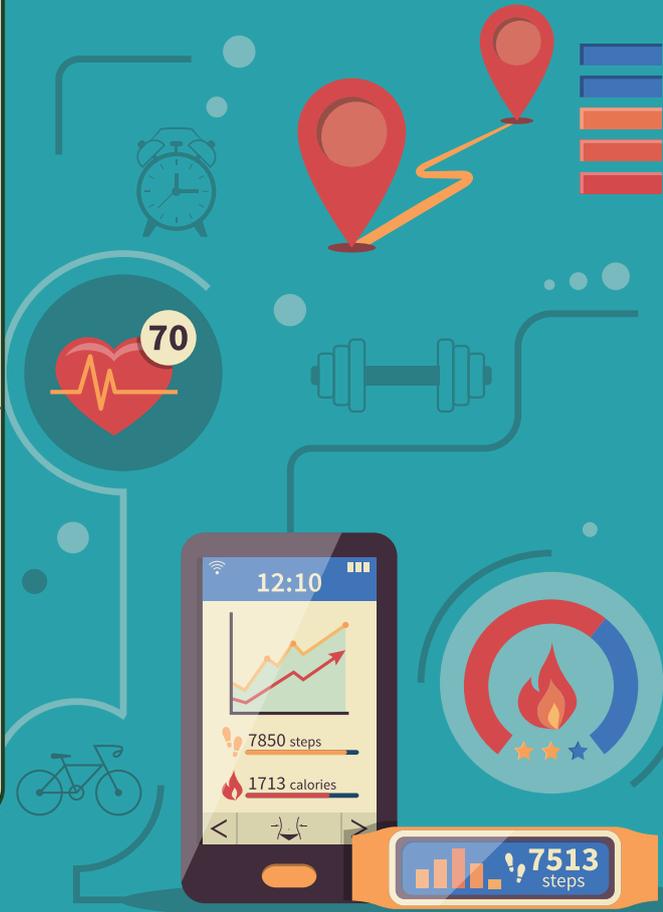
競技スポーツから健康寿命の延伸に関する最先端研究について、また、国内・海外からみたキャリアパスについて様々な分野の方とともに検討してまいります。

参加
無料

参加申込はこちらから

<https://bit.ly/230512spo>

◎ 申し込み締め切り: 5月8日(月) 正午



PROGRAM

15:00 開会挨拶 岡田 志麻 (立命館大学スポーツ健康科学総合研究所 副所長 / 立命館大学工学部 教授)

15:10 「人財育成：若手研究者のハイパフォーマンス・コア・サイエンティストに向けて」
司会：笹場 育子 (立命館大学スポーツ健康科学部 准教授)

講演1 「海外の事例から」 田中 弘文 先生 (テキサス大学キネシオロジー学部 教授)

講演2 「国内の事例から」 清水 和弘 先生 (独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター 前任研究員)

15:53 「最先端研究：スポーツ科学の未来と課題」 司会：家光素行 (立命館大学スポーツ健康科学部 教授)

講演3 「代謝の観点から」 後藤 一成 (立命館大学スポーツ健康科学部 教授)

講演4 「脳の観点から」 橋本 健志 (立命館大学スポーツ健康科学部 教授)

講演5 「神経の観点から」 渡邊 航平 先生 (中京大学スポーツ科学部 教授)

講演6 「循環の観点から」 田中 弘文 先生 (テキサス大学キネシオロジー学部 教授)

17:20 閉会挨拶 塩澤 成弘 (立命館大学スポーツ健康科学部 教授)

主催：スポーツ健康科学総合研究所・スポーツ庁委託事業「先端的スポーツ医・科学研究推進事業」ハイパフォーマンス・アスリート極限支援研究拠点
共催：立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科 協力：独立行政法人日本スポーツ振興センター、一般社団法人大学スポーツコンソーシアムKANSAI (KCAA)、一般社団法人大学スポーツ協会 (UNIVAS)、アクティブライフ共創コンソーシアム、日本スポーツ体育健康科学学術連合
お問合せ先：立命館大学 研究部 BKCリサーチオフィス 担当：森、高須 MAIL: spo-ins@st.ritsumei.ac.jp TEL: 077-561-2802

